# 発表概要書について

- 概要書とは

　発表概要書は、発表・研究の内容を簡単にまとめた配布資料です。

　発表前に審査員や他の発 表チームが、これからどんなプレゼンが行われるのかを簡単に把握するために使用されます。

- どうやって作成するのか、何を書くのか

　「予選発表概要書フォーマット」がありますので、そちらをダウンロードしてください。 作成は Microsoft Office Word で行い、PDF ファイル形式で保存し、提出してください。具体的な構成は発表内容によりますが、フォーマットには「テーマの設定　理由」などの具体的に書くことが指定されている欄と、「発表概要」という具体的に書くことが指定されていない欄があります。 発表概要の欄は、各チームの発表内容に沿った項目を作成して、ポイントをまとめていくようにしてください。詳しくは下記の記入例を参考にしてください。また、【発表資料・発表概要書について】も合わせてご確認ください。

- 提出期間について

**9 月 11 日(木)～10 月 12 日(日)**

こちらを提出期間とさせていただきます。締め切りについては十分ご注意下さい。

- 参考文献について

　参考文献の書き方に関しましては下記を参照してください。

　こちらは『論文の書き方ガイド』を引用しておりますので、併せてご確認ください。

URL：http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_com/pdf/H27_kakikata.pdf

【参考文献 書き方】

1）国内文献

①著書を参照した場合 （国内文献）参照した文献が 1 冊の著書の場合は、著者（編者）名、刊行年、書名、出版社名を記す。なお参照した文献が重版されている場合、刊行年は奥付のもっとも新しい年を書くこと。

②著書の中の一章を参照した場合著書全体ではなく、一章のみを参照した場合は、その章（論文）を担当した著者の名前、刊行年、章名 （「」でくくる）、本全体の編者（監修者）の名前、書名（『』でくくる）、出版社名、ページ数を記す。

③論文を参照した場合

雑誌や論文集に掲載された論文を参照した場合、論文執筆者名、刊行年、論文名、刊行 物名、巻号、ページ数の順で記す。

２）海外文献

①著書を参照した場合

著者名、刊行年、書名（イタリック体、サブタイトルも含む）、出版社名、引用ページの順で記す。著者名は、ファミリーネーム（姓）を先に書き、カンマ（，）をしてから、ファーストネーム、ミドルイニシャルの順に書く。

複数の著者による共著の場合、二人目以降の著者名は、ファーストネーム、ミドルイニシャル、ファミリーネームの順に書く。共著の場合、3 名程度までは名前を全員挙げる。4 名以上の場合は、主要な著者を一人挙げ、他は et al.で表す。

編者がいる書物の場合は、編者名の次に ed. とつける。編者が 2 名以上のときには、編者の名前を書いた後に eds. とつける。

②著書の中の一章を参照した場合

一冊の著書の中の一章を参照した場合は、章（論文）のタイトルをダブルクォート（“ ”）でくくる。タイトルの後にはカンマ（，）を入れてから（“）を書き、（”）の前にもカンマ（，）を入れる。論文執筆者名、刊行年、論文名の次に in と入れ、編著者名、ed.（または eds.）、書名（イタリック体）、出版社名，引用ページを記す。ページの表記はアラビア数字を使い、複数ページのときは pp.○-○.と略記する。数字の最後にはピリオドを打つ。

③論文を参照した場合

雑誌や論文集に掲載された論文の場合も、論文のタイトルをダブルクォート（“ ”）でくくる。表記の仕方は、著書の一章を参照した場合に準じる。

雑誌論文の場合は、雑　誌のタイトルをイタリック体で書く。定期刊行物の巻数、号数は Vol.31, No.4 のように書く。

# 記入例

## プレゼンテーション部門 決勝 発表概要書記入例

| | |
|---|---|
| 大学名 | （例）日本大学 |
| ゼミ名 | （例）プレゼン局ゼミナール |
| チーム名 | （例）プレゼン *A* チーム |
| テーマ | (例)地域活性化について |

大学名は正式名称を記入
チーム名は上の項目を参照し
たうえで記入してください

※注意事項～必ずお読みください～

・発表概要書は Microsoft Office Word で作成、PDF 形式で A4 用紙 2 枚に必ずおさめてください。
・文字の書体は「MS 明朝」、大きさは「10.5pt」、フォントの色は「黒」で記入して下さい。
・予選配布時は白黒で印刷されます。図や表は白黒でも分かるものを使用して下さい。
・図や表は十分に読める大きさでお願いします。また、図や表のみというのはご遠慮下さい。
・ファイル名は、「○○大学○○ゼミ○○チーム発表概要書」として下さい。
・注意事項、記入例をよく読み、チームごとに指定されたメールアドレスまで送るようにしてください。

1. テーマの設定理由

S 区は高齢化が進み、住民が毎年行うイベントを運営する人手が減少してきた（図１）
また、現在行われている地域活動は高齢者が中心のものとなり、若者の交流が少ない。
そこで、この地域の問題点を検証し、地域活性化の改善策を提示する。

2. 主な参考文献

（例）著者（編者）名（刊行年）『 書名 』○○出版社。著者名（刊行年）
「 章名 」編者名『書名』○○出版社、○～○ページ。
論文執筆者名（刊行年）「 論文名 」『刊行物名』第○巻第○号、○～○ページ。
Hicks, J. R. (1946), Value and Capital, Oxford University Press.
Gordon, R. H. and B. G. Malkiel (1981), “Co-operation Finance,” in H. J. Aaron and J. A. Peckman, eds., How Taxes Affect Economic Behavior, The Brookings Institution, pp. 131- 192.

*3*. 発表概要

・提案したいこと、結論
・提案を実現するための具体的な方法
・現在の問題点
・提案のメリット、特徴　　等

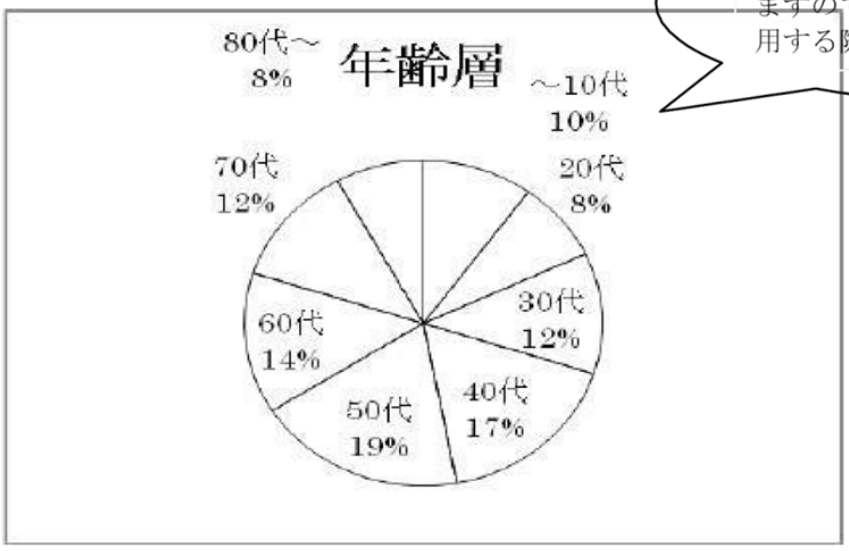
（例）
1．
1－1今までのＳ区のイベント
フラワーロード…歩道の花壇に花を植え、春から夏までの間、美しい外観を楽しむ。
1－2問題点
・毎年一部の人で行われているため、一人にあたる花の管理の負担が大きい。
・住んでいる地域ごとで仕事の分担がされるため、広く交流ができない。
2．
2－1新しいイベント案
「さくらまつり」
2－2実施内容
桜が開花する週の休日*2*日間、桜並木通りで出店をする。
2－3メリット
・小学生、中学生の通学路でもあるので、子供も行きやすい。
・秋に行われる祭りに出店している若い人が、参加しやすい。

発表の流れが分かるよう、
読みやすい形にして下さい。
文章や箇条書きでも可能です。
図や表はなくても構いません。

フォント：MS明朝
サイズ：10.5pt
色：黒

（例）図 1

概要書はモノクロで印刷し配布されますので、カラーのグラフや図を使用する際は気をつけてください。




発表概要の記入はここまでです。発表概要書が A4 用紙 3 枚にならないように注意してください。